



福島市観光ガイドMAP



Photo: 花見山

EVENT GUIDE

- イベントガイド**
- 黒岩虚空蔵尊例祭 旧1月12日～13日
福島市・黒岩清観寺 ☎024-546-0096
男もも娘も13日お祈りする前夜を今も伝えるお祭り。子どもも成長を喜んで遊ぶ方がお祭りする人も多い。
 - 信夫三山眺まり 2月10日～11日
福島市・信夫山羽黒神社
長さ12m、重さ250kgの大つらしが防災訓練、五穀豊穡、健康を祈願して、羽黒神社に奉納される。ゆずあめが名物。(開) 福島市商業界 ☎024-525-3720
 - 土湯温泉ごけし祭り 6月第1土・日曜
福島市土湯温泉街
全国のごけしファン待望のお祭り。1000本余り用意されたごけしが飛び交う。大ごけしや浴衣が当たる抽選つきごけしも販売される。(開) 土湯温泉観光協会 ☎024-595-2217
 - ふくしま花火大会 7月下旬
福島市・阿武隈川・松川合流点
福島の夏を飾る。花火が阿武隈川に映る情緒たつぷり。(開) 福島市商業界 ☎024-525-3720
 - 福島わらじまつり 8月上旬
福島市市街地
2019年の開催で第50回を数える市内最大の夏祭り。節目を機に大きく生まれ変わる。(開) 福島商工会 ☎024-536-5511
 - 飯坂けんかまつり 10月1土曜日を中心した3日間
福島市飯坂町・八幡神社 ☎024-542-2560
提灯に彩られた6台の屋台がお入りになれど、神社の境内を駆け回り、楽しくぶつかり合う祭り。
 - 稲荷神社秋季大祭 10月第3日～8日
福島市宮町・稲荷神社 ☎024-522-2702
稲荷神社秋の例祭。神楽が奉納されるほか、山車・御輿・露店が出で賑わう。
 - 大波の三匹獅子舞 10月上旬
福島市・大波住吉神社 ☎024-588-1551
少年たちを主体に、弓くり、橋かけや獅子子けなど9演目の「獅子舞」が奉納される。
 - 大宮神社例大祭 10月第3土・日曜
福島市飯野町・大宮神社
おみこのご神体が天狗やおかめに守られて進行し、立ち寄り所で祝詞・御祓・神楽が行われる。
 - 岡山の水かけ祭り 10月第4日曜
福島市・岡山鹿島神社
地区内の新婦なら3年、入り婿なら7年の男性を対象に、酒宴の席で水をかけて祝うことから始まった火伏せと厄落としの神事。これに酒宴の席の若者も参加し、大合戦になる。
 - 金沢の羽山ごもり 旧11月16日～18日
福島市松川町・黒沼神社境内 羽山ごもり殿
厳冬の冬、男たちが身体を清め、「ごもり屋」に籠もり、各種の神事が行われる。国指定重要無形民俗文化財。
- ※開催期間は主催者の都合により変更となる場合があります。

ACCESS



●観光全般・バリアフリーツアーに関するお問い合わせ
福島市観光案内所 (JR福島駅西口2階) TEL (024) 531-6428
事務局: (一社)福島市観光コンベンション協会 TEL (024) 563-5554
●ホームページ: <https://www.f-kankou.jp>
福島市観光ノート
e-mail: kankou@f-kankou.jp

飯坂温泉

共同浴場の定休日
鯉湖湯 ☎ 天寺穴湯 ☎ 切湯 ☎ 仙気の湯 ☎ 八幡湯 ☎ 大門の湯 ☎ 波来湯 ☎ 導寺の湯 ☎ 十綱湯 ☎
6:00～22:00
大人200円 小人100円
波来湯は大人300円

共同浴場の定休日
あったか湯 ☎
9:00～21:00
大人250円 小人120円

共同浴場の定休日
あったか湯 ☎
9:00～21:00
大人250円 小人120円

土湯温泉

共同浴場の定休日
中之湯 ☎
9:00～21:00
大人500円 小人250円

高湯温泉

共同浴場の定休日
あったか湯 ☎
9:00～21:00
大人250円 小人120円

飯坂温泉

I-c 歴史ある奥州三名湯
日本最古の歴史と東北第一の規模を持つ温泉郷。秋保、雫子と並び奥州三名湯に数えられる。夜になると川上に温泉街の灯りが映り、温泉情緒を満喫させてくれる。
●交通: 東北自動車道 福島飯坂ICから車で約25分
福島駅から飯坂線約25分
●お問い合わせ: 飯坂温泉観光協会 TEL (024) 542-4241 <http://www.iizaka.com/>

土湯温泉

IV-b 清流荒川沿いの温泉郷
荒川上流の谷あいには清く、緑深い自然に包まれた温泉。豊富な湯と数種類の泉質が自慢で、リウマチ、神経痛、婦人病などに効果がある。伝統ごけし発祥の地としても有名。
●交通: 東北自動車道 福島西ICから車で約20分
JR福島駅からバスで約45分
●お問い合わせ: 土湯温泉観光協会 TEL (024) 595-2217 <http://www.toy.jp>

高湯温泉

III-a 薬効豊かな白い湯
吾妻山脈の高さ750mの高嶺に湧き、龍王、白布とともに、「奥州三名湯」として知られる温泉郷。白くこぼれた温泉の泉質は薬効成分が高いといわれている。行業の汗を流すにも最適なクレーション。
●交通: 東北自動車道 福島西IC・福島飯坂ICから車で約30分
JR福島駅からバスで約45分
●お問い合わせ: 高湯温泉観光協会 TEL (024) 591-1125 <http://www.takayunosen.jp/>

福島県観光物産館

●I-a 土湯温泉
●I-b 飯坂温泉
●II-a 高湯温泉
●II-b 飯坂温泉
●III-a 高湯温泉
●III-b 飯坂温泉
●IV-a 高湯温泉
●IV-b 飯坂温泉

花見山

●I-a 高湯温泉
●I-b 飯坂温泉
●II-a 高湯温泉
●II-b 飯坂温泉
●III-a 高湯温泉
●III-b 飯坂温泉
●IV-a 高湯温泉
●IV-b 飯坂温泉

福島市観光案内所

●I-a 高湯温泉
●I-b 飯坂温泉
●II-a 高湯温泉
●II-b 飯坂温泉
●III-a 高湯温泉
●III-b 飯坂温泉
●IV-a 高湯温泉
●IV-b 飯坂温泉

文化の香り漂う

福島県立美術館 1-A

信夫山の麓にある民家風の屋根が印象的な建物。主にアンドリュース・ワイエス、ベン・シャーン、ジョン・スローなど20世紀アメリカ画家の作品や、国内では稀な正統派の作品を収蔵している。本県出身の版画家・香澄清の300点を超えるコレクションを所有していることも有名。

- ◆開館時間 / 9:30~17:00(最終入館 16:30)
- ◆休館日 / 月曜(祝日は除く)、祝日の翌日(土・日にあたる場合は除く)、年末年始
- ◆常設展の観覧料 / 一般・大学生 280円 高校生以下無料(20歳以上一般・大学生 220円)
- ◆企画展の観覧料 / 一般・大学生 280円 高校生以下無料(20歳以上一般・大学生 220円)
- ◆交通 / JR福島駅から福島交通路線 美術館前下車 徒歩約2分
- ◆TEL (024) 531-5511

秋山庄太郎の作品を多数展示

福島市写真美術館 (花の写真館) 2-B

電気試験所福島試験所として大正11年に建てられた、大正ロマンあふれる歴史的建造物。旧展示室には、福島の桃源郷「花見山公園」を全国に広めた写真家・故秋山庄太郎が奇麗した写真や愛用のカメラが展示されている。

- ◆開館時間 / 9:00~16:30
- ◆休館日 / 年末年始
- ◆入館料 / 無料
- ◆見学時間 / 30分~40分
- ◆交通 / JR福島駅から市内循環バス(福前下車 徒歩約1分)
- ◆TEL (024) 563-4930

街中につかぶ福島市のシンボル

信夫山 1-C II-c

市中心部にぼつんとある信夫山は、熊野、羽黒、羽山の三山からなる福島市のシンボル。桜のシーズンには福島市を代表する花見スポットとなり、多くの人たちでにぎわう。標高は275mで、西端にある鳥ヶ崎や展望台から見る市街地の眺めも抜群。夜景も美しい。羽黒山の頂上にある羽黒神社には2月の「鏡まじり」で奉納される「日本の大わらじ」がある。

古閑メロディの数々に触れる

古閑裕而記念館 1-D

「鐘の鳴る丘」や「栄冠は君に輝く」など昭和を彩る名曲を生んだ、福島市出身の作曲家・古閑裕而の功績をたたえる施設。愛用のハモンドオルガンや直筆の楽譜、レコードなどが展示されている。

- ◆開館時間 / 9:00~17:00(最終入館 16:30)
- ◆休館日 / 年末年始(臨時休館あり)
- ◆入館料 / 一般 300円 小中学生 100円
- ◆見学時間 / 30分~60分
- ◆交通 / JR福島駅からバス(保原・桑折・伊達行、日赤病院前下車 徒歩約2分)
- ◆TEL (024) 531-3012

60余体の磨崖仏

岩谷観音 1-D II-c

平安末期のこの地の豪族伊賀良目氏の持仏。聖観音を安置したのが始まりとされている。現在は信夫山の東南麓に露出した岩壁に、60余体の磨崖仏が刻まれている。周辺には公園やハイキングコースも整備されている。

- ◆見学時間 / 15分
- ◆交通 / JR福島駅からバス(保原・桑折・伊達行、岩谷下車 徒歩約10分、JR福島駅から車で約15分)

数少ない近代日本建築

御倉邸 (旧日本銀行福島支店長役宅) 5-B

網の集敷地として栄えた福島市には、東北で初めて日本銀行が設置され、阿武隈川畔にある歴代支店長宅は、現在一般公開されている。周辺は由緒ある寺町で、雨静な道筋には、蔵づくりの家などもみられ独特の情緒がある。また、敷地内の「おぐら茶屋」では、前倉町界隈の名産品、軽食、飲み物の販売を行っており、展望デッキからは阿武隈川の展望を楽しむことができる。

- ◆開館時間 / 10:00~18:00
- ◆休館日 / 火曜、年末年始
- ◆入館料 / 無料
- ◆見学時間 / 30分
- ◆交通 / JR福島駅から徒歩約15分
- ◆TEL (024) 525-3765(福島市公園緑地課)
- ◆TEL (024) 522-2300(御倉町)
- ◆おぐら茶屋 ◆営業時間 / 11:00~16:00
- ◆休業日 / 火曜、年末年始

東北唯一の中央競馬開催

JRA福島競馬場 2-D

明治20年に初めて福島で競馬が開催され、その後大正7年に第1回の福島競馬が開催された。現在では中央競馬が開催される全国10カ所のひとつとして、年に3回開催されている。平成9年にリニューアルオープンし、最近では若いカップルや女性グループの姿を見かけることも多く、三二遊園地や芝生広場では、ピクニック気分を楽しむ家族連れも。

- ◆入場料 / 100円 (福島競馬開催時のみ)
- ◆交通 / JR福島駅からバス(保原・桑折・伊達行、競馬場前下車 JR福島駅から車で約15分)
- ◆TEL (024) 534-2121

小鳥たちの楽園

福島市小鳥の森 2-F II-d

約52haの敷地内には、自由に散策できる4つの自然観察路をはじめ、観察小屋や資料展示室などがある。ネイチャーセンターでは、野鳥をはじめ身近な自然に関する解説や指導をレクチャーから受けたり、視聴覚室を楽しむこともできる。

- ◆開館時間 / 8:30~17:00
- ◆休館日 / 月曜(祝日の場合はその翌日)、年末年始
- ◆入場料 / 無料
- ◆見学時間 / 3時間~4時間
- ◆交通 / JR福島駅から車で約20分
- ◆TEL (024) 531-8411



※各スポット案内の I-a は「福島市広域 MAP」、1-A は「福島市街地 MAP」上での位置を表しています。

磐梯吾妻スカイライン II III IV-a

高湯温泉と土淵峠を結び、全長約29kmの観光道路。吾妻連峰を縫うように最高標高1622m地点を通る「空を走る道」。眼下には福島盆地が広がり、「吾妻八景」に代表される景勝地が続く。星空の美しさで知られる浄土平には、天文台もある。

- ◆開通期間 / 4月上旬~11月中旬
- ◆浄土平駐車場 / 普通車 500円
- ◆交通 / JR福島駅から車で約1時間~1時間30分
- ◆TEL (0242) 64-3478

観光果樹園 (6~12月) II-b II-c II-d

福島市の北西部に、フルーツラインやピーチラインと呼ばれる道路がある。その名のとおりサクランボ、モモ、ナシ、ブドウ、リンゴなどの観光果樹園が道路沿いに立ち並び、初夏から秋にかけて、もぎたての味が楽しめる。果物狩りができる。

- ◆交通 / JR福島駅から車で約15~20分
- ◆TEL (024) 529-7663(西滝)

医王寺 I-c

平泉の藤原秀衡の一族で、大鳥城主であった佐藤基治一族の菩提寺。基治の息子で、源義経の忠臣 継信・忠信兄弟の墓がある。松尾豊成の句「筑も太刀も五月に勝れぬのぼり」にも出てくる弁慶の姿が、景東堂文化財として残されている。

- ◆拝観時間 / 8:30~16:30(12-3月は16:00)
- ◆拝観料 / 大人 (18歳以上) 300円
- ◆休拝日 / 無休(福光祭は12月29日~1月4日休館)
- ◆見学時間 / 20分~30分
- ◆交通 / JR福島駅から福島交通路線 医王寺下車 徒歩約15分
- ◆TEL (024) 542-3797

福島市民家園 III-b

江戸時代から明治時代にかけて栄えた東北地方の養蚕業により、絹の産地として繁栄した福島市の歴史を物語る建築などを移築保存している。敷地約110,000㎡の緑あふれる園内に、東北地方の養蚕家や民家、商人宿のほか、明治維新や河野広中らによる自由民権運動の舞台となった茶室自軒(紅葉館)、国営文化財で明治時代に建てられた芝居小屋の白田瀧邸などがある。民俗資料の展示や四季折々の生活行事の再現も行われる。

- ◆開館時間 / 9:00~16:30
- ◆休館日 / 火曜(祝日の場合はその翌日)、年末年始
- ◆交通 / JR福島駅からバス(三倉下車 徒歩約8分、JR福島駅から車で約25分)
- ◆TEL (024) 593-5249

アンナガーデン III-b

こけし研究者・故西田善吉氏のコレクションを展示している「原野のこけし」ラードアス、ピザ、コーヒーなどの飲食店や、陶芸品、家具、民芸品などの飲み物や雑貨があり、ショッピングなどを楽しむ人々ににぎわすスポット。

- ◆開館時間 / 10:00~17:00(最終入館 16:30)
- ◆休館日 / 12月29日~1月3日
- ◆入館料 / 大人 300円、中学生以下無料
- ◆交通 / JR福島駅からバス(土湯温泉行、自治研修センター下車 徒歩約15分)
- ◆TEL (024) 593-0639

浄楽園 III-b

福島市郊外に約15年の歳月をかけて完成した広大な日本庭園。赤松、五葉松、落石をふんだんに取り入れ、室町時代の茶室の庭園を再現している。園内には茶亭、アザミや蓮の花を植栽した池などがある。

- ◆開館時間 / 9:00~17:00(10-11月は16:30まで)
- ◆休館日 / 12月1日~3月19日
- ◆入館料 / 大人 500円、小学生 250円
- ◆見学時間 / 20分~30分
- ◆交通 / JR福島駅からバス(土湯温泉行、自治研修センター下車 徒歩約15分)
- ◆TEL (024) 591-1304

信夫文知摺 II-d

小倉百人一首にも詠まれた、虎女の悲恋伝説で知られる地。妻でこそと想い人の姿が浮かんだという文知摺石や、33年に一度開帳する秘仏・聖観音像などがある。かつて松尾芭蕉もこのを訪れ「早苗とる手もとや昔しのぶ」の句を詠んでいる。

- ◆拝観時間 / 9:00~17:00(冬季16:00まで)
- ◆休拝日 / 年中無休
- ◆拝観料 / 無料
- ◆資料館見学は大人 200円、小・中学生 100円
- ◆見学時間 / 30分
- ◆交通 / JR福島駅からバス(唐田・川俣行、文知摺観音入口下車 徒歩約5分、JR福島駅から車で約20~25分)
- ◆TEL (024) 535-1471

黒岩虚空蔵尊 III-c

およそ1200年前に山中大姉宮直久公が、虚空蔵菩薩を安置したのが始まりとされているが、定かたではない。寺の裏手には十六体の羅漢像が並び人々に親しまれているほか、境内にある元禄年に鋳造された銅鐘「いばなし鐘」は、国の重要美術品にもなっている。

- ◆拝観時間 / 6:30~17:00(4月~9月) 8:30~16:00(10月~3月)
- ◆休拝日 / 無休 ◆拝観料 / 無料
- ◆見学時間 / 15分
- ◆交通 / JR福島駅からバス(南台行、磯平下車 徒歩約3分、JR福島駅から車で約20分)
- ◆TEL (024) 546-0096

じよーもびあ宮畑 II-d

じよーもびあ宮畑は、今から4000年前の縄文時代の宮畑遺跡を整備した公園です。直径90cmの柱を使った巨大な掘立柱建物や暖火柱が復元されています。じよーもびあ遺跡の案内人がわかりやすくご案内します。

- ◆開館時間 / 9:00~17:00
- ◆展示室入館料 / 大人 200円 (団体 140円)、高校生以下 100円 (団体 70円)
- ◆団体は20名以上。 ※未就学児、障がい児は無料。
- ◆休館日 / 火曜(祝日の場合はその翌日)、年末年始
- ◆交通 / 福島市立学校の春・夏・冬期休業中は毎日開館
- ◆交通 / JR福島駅からバス(約25分)向田下車 徒歩約7分、東北自動車道 福島西ICから車で約25分
- ◆TEL (024) 573-0015



UFOふれあい館 IV-d

千貫森公園内にあり、世界中の豊富なUFO情報を収集、展示している。人気の3Dシアターでは、飛び出すUFOの大迫力映像が楽しめる。2階にはお風呂と休憩室が設けられ、素晴らしい眺めを楽しみながらゆったりとしたひとときを満喫できる。UFO博物館も併設。

- ◆開館時間 / 9:00~17:00
- ◆入館料 / 大人 400円 (団体 350円)、小・中学生 200円 (団体 150円)
- ◆休館日 / 月曜(祝日の場合はその翌日)、年末年始
- ◆交通 / JR福島駅からバス(復興高校前行、UFOの里下車 徒歩約5分)
- ◆TEL (024) 562-2002

